

教育制度・経営論 B

(1 単位)

専門 > 教育学部 > 基礎理解に関する科目等

1 年、2 年、3 年、4 年 後期
週間授業

大和 真希子 (yamato@u-fukui.ac.jp, 0776-27-8742 (2572)、教育学系 3 号館、毎週水曜日 4 限目、実務経験：その他)

■ナンバリングコード

05-TFE-109 教育学部 学校教育課程 / 教育の基礎的理解 [1 年次レベル]

■授業概要

教職の意義、教師に求められる役割や資質能力の具体を理解し、学校経営、学級づくりとは何かを改めて確認する。そして、子どもにとっての安心できる環境づくり、学校での事故防止の必要性を深く学び、教師として不可欠な知識、役割、リスクマネジメント能力を獲得できるよう意図している。

■到達目標

教育の現状や改革動向、学校教育の可能性を多面的に捉え、学校・教師・子どもを取り巻く様々な諸課題に対応する力の基礎を身につける。そして、学生自ら専門職としての教師像・教師観を形成する過程の中で、教職の重要性について深く理解することを目指す。

■授業内容

第 1 回：教職とは何か（1） — 今、求められる教師像・改革動向との関連から

第 2 回：教職とは何か（2） — 戦後からの変遷・歴史的経緯を辿ろう

第 3 回：感情労働と教師（1） — 教師の仕事とやりがい

第 4 回：感情労働と教師（2）「開かれた学校」づくりに向けた地域連携の実例

第 5 回：学校と地域 — 学校選択制のメリットと課題

第 6 回：学校教育の多様性—オルタナティブスクールの実例と課題

第 7 回：学校安全と教師（1）—学校事故・部活動事故の事例から

第 8 回：学校安全と教師（2）—子どもの安全を守るための意識・取り組み・連携の提案

■準備学習（予習・復習）等

講義の中で重要だと思われるテーマに関して、資料収集・文献購読などを求めることがある。

■授業形式

【授業形式】

講義

出席するだけでなく、講義のテーマに沿って執筆したミニレポート課題等をもとに、学生同士のディスカッション、提案を行うことがある。

■成績評価の方法

①授業中のディスカッションの内容および各回のミニレポート

②期末レポート

①と②を合わせて評価する。

■教科書・参考書等

授業中に適宜、テーマに関連する資料（以下のテキスト、新聞記事、コラム等のコピーを）配布する。

参考書：

『現代教師の日本：仕事と役割』（油布佐和子編著、放送大学教育振興会、2015 年）

『学校管理下の災害：令和 5 年度版』（独立行政法人日本スポーツ振興センター）

■キーワード

教育制度、学校経営、学級経営、感情労働、リスクマネジメント

■アクティブ・ラーニング

アクティブ・ラーニングの要素を含む科目

ブレインストーミング、ミニレポート・コメントペーパーの活用（学生同士の意見交流・提案）、課題に応じた議論など

■授業形態

対面授業

■SDGs

4.質の高い教育をみんなに